令和４年度　公立学校教員採用候補者選考試験問題

養護教諭

注意　答はすべて解答用紙の解答欄に記入すること。

第１問題　学校保健に関する法令について、次の問に答えよ。

問１　次の文章は、学校保健安全法、同法施行令及び同法施行規則の一部である。［ア］～［カ］にあてはまる語を答えよ。

【学校保健安全法】

第18条　学校の設置者は、この法律の規定による健康診断を行おうとする場合その他政令で定める場合においては、保健所と連絡するものとする。

第19条　校長は、感染症にかかつており、かかつている疑いがあり、又は［ア］児童生徒等があるときは、政令で定めるところにより、出席を停止させることができる。

【学校保健安全法施行令】

第５条　法第18条の政令で定める場合は、次に掲げる場合とする。

一　法第19条の規定による出席停止が行われた場合

二　法第20条の規定による［イ］を行つた場合

第６条　校長は、法第19条の規定により出席を停止させようとするときは、その［ウ］及び期間を明らかにして、幼児、児童又は生徒（高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）の生徒を除く。）にあつてはその保護者に、高等学校の生徒又は学生にあつては当該生徒又は学生にこれを指示しなければならない。

２　出席停止の期間は、感染症の種類等に応じて、文部科学省令で定める基準による。

第７条　校長は、前条第１項の規定による指示をしたときは、文部科学省令で定めるところにより、その旨を［エ］に報告しなければならない。

【学校保健安全法施行規則】

第20条　令第７条の規定による報告は、次の事項を記載した書面をもつてするものとする。

一　学校の名称

二　出席を停止させた［ウ］及び期間

三　出席停止を指示した年月日

四　出席を停止させた児童生徒等の学年別人員数

五　その他参考となる事項

第21条　校長は、学校内において、感染症にかかつており、又はかかつている疑いがある児童生徒等を発見した場合において、必要と認めるときは、［オ］に診断させ、法第19条の規定による出席停止の指示をするほか、［カ］その他適当な処置をするものとする。

２　校長は、学校内に、感染症の病毒に汚染し、又は汚染した疑いがある物件があるときは、［カ］その他適当な処置をするものとする。

2025 kyosai-guild.jp

<table>
<tr><td>養護教諭</td><td>2／10枚中</td></tr>
</table>

第２問題　「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～学校の新しい生活様式～（2021．4.28 Ver．6）」（文部科学省）の内容について、次の問に答えよ。

問１　新型コロナウイルス感染症では、三つの条件が重なる場で集団感染のリスクが高まるとされている。三つの密と呼ばれるその条件とは何か、三つ記せ。

問２　健康診断の実施に当たっては、感染症対策の観点から、日程を分けて実施するなどの工夫のほか、どのようなことをすればよいか、例を二つ記せ。

問３　次の文章は、新型コロナウイルス感染症において「負のスパイラルで“感染症”が拡がる」とされることについてまとめたものである。［ア］～［ウ］にあてはまる語を答えよ。

①　未知なウイルスでわからないことが多いため［ア］が生まれる。 ②　人間の生き延びようとする本能によりウイルス感染にかかわる人を遠ざける。 ③　［イ］を受けるのが怖くて熱や咳があっても受診をためらい、結果として［ウ］の拡散を招く。

第３問題　健康診断について、次の問に答えよ。

問１　歯科検診について、次の問に答えよ。

（１）図１は、児童生徒の健康診断票の一部を示している。a～eの文章のうち、図１についての説明として、正しいものは○、誤っているものは×を記せ。

<table>
<tr><td colspan="6">氏　名</td><td colspan="16"></td><td>性別</td><td colspan="2">男</td><td colspan="2">女</td><td colspan="2">生年月日　　年</td></tr>
<tr><td rowspan="2">年齢</td><td rowspan="2">年度</td><td rowspan="2">顎関節</td><td rowspan="2">歯列・咬合</td><td rowspan="2">歯垢の状態</td><td rowspan="2">歯肉の状態</td><td colspan="16">歯　　式</td><td colspan="7">歯の状態</td><td rowspan="3">その他の疾病及び異常</td></tr>
<tr><td colspan="16" rowspan="2">・現在歯　　　　　　　　　　　（例　A　B）
・う　歯　┌未処置歯　　C
　　　　　└処置歯　　　○
・喪失歯（永久歯）　　　　　△
・要注意乳歯　　　　　　　　×
・要観察歯　　　　　　　　　CO</td><td colspan="3">乳歯</td><td colspan="4">永久歯</td></tr>
<tr><td colspan="6"></td><td>現在歯数</td><td>未処置歯数</td><td>処置歯数</td><td>現在歯数</td><td>未処置歯数</td><td>処置歯数</td><td>喪失歯数</td></tr>
<tr><td rowspan="4">12歳</td><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">⓪
1
2</td><td rowspan="4">0
1
②</td><td rowspan="4">0
①
2</td><td rowspan="4">0
①
2</td><td>8</td><td>7/</td><td>~~6~~</td><td>~~5~~</td><td>~~4~~</td><td>~~3~~</td><td>~~2~~</td><td>~~1~~</td><td>~~1~~</td><td>~~2~~</td><td>~~3~~</td><td>4/</td><td>5</td><td>6/</td><td>7</td><td>8</td><td rowspan="4">1</td><td rowspan="4">0</td><td rowspan="4">0</td><td rowspan="4">26</td><td rowspan="4">1</td><td rowspan="4">0</td><td rowspan="4">0</td><td rowspan="4"></td></tr>
<tr><td colspan="3" rowspan="2">上　右
下</td><td>E</td><td>D</td><td>C</td><td>B</td><td>A</td><td>A</td><td>B</td><td>C</td><td>D</td><td>E/</td><td colspan="3" rowspan="2">左　上
　　下</td></tr>
<tr><td>E</td><td>D</td><td>C</td><td>B</td><td>A</td><td>A</td><td>B</td><td>C</td><td>D</td><td>E</td></tr>
<tr><td>8</td><td>7/</td><td>6
C</td><td>5/</td><td>~~4~~</td><td>~~3~~</td><td>~~2~~</td><td>~~1~~</td><td>~~1~~</td><td>~~2~~</td><td>~~3~~</td><td>~~4~~</td><td>~~5~~</td><td>~~6~~</td><td>7/</td><td>8</td></tr>
</table>

図１　児童生徒健康診断票（歯・口腔）

a　現在歯は、乳歯１本、永久歯26本である。

b　未処置歯が１本、左下の歯にある。

c　歯垢の状態は、若干の付着（歯面の１／３以下）がみられる。

d　歯肉の状態は１であり、COである。

e　歯列・咬合が２であり、要観察である。

2025 kyosai-guild.jp

（2）次の文章は、歯科検診の事後措置に関連して、歯科口腔外科関連の項目についてまとめたものである。正しいものをA～Dから一つ選び、記号で答えよ。

A　現在歯とは、口腔内に歯の一部でも萌出している乳歯・永久歯のうち、「要注意乳歯」を除いたものである。

B　歯列不正・咬合異常があると、児童生徒等の心理状態にも影響を及ぼすため、健康診断での歯列不正・咬合異常の検出は、不正・異常を有する児童生徒等に対し矯正治療の治療を勧めることを第一義的な目的にしている。

C　むし歯の原因であるミュータンス菌は、口腔に食物として摂取されたショ糖を利用して多糖を合成する。この多糖が他の細菌を付着させ細菌の塊（歯垢、プラーク）を形成する。この細菌が酸を作り、歯を脱灰させ最終的には実質欠損がみられるようになる。歯垢内の酸性度（pH）が7以下になると、エナメル質の脱灰が始まる。

D　歯周病とは、歯の周りの組織である歯肉、セメント質、歯槽骨及び歯根膜に病変が起こる疾病の総称であり、歯肉の炎症である歯肉炎から始まる。

問2　心電図検査について、次の問に答えよ。

（1）次の文は、検査の準備についてまとめたものである。［ア］～［ウ］にあてはまる語をA～Hから選び、記号で答えよ。

> 調査票は心電図検査までに配布し、回収しておくこと。
> ＊調査票は心疾患有無の抽出・既往歴に関する重要な情報源であるが、記載の［ア］性が児童生徒等の日常生活管理の［イ］性を大きく左右するものであるといえる。したがって、記入については、保護者に記入を依頼することが必要である。
> ＊調査票を家庭から回収後、学校における日常の健康観察（学級担任、養護教諭による）に記入を加えて、検査の参考にする。
> ＊心疾患の既往、心疾患管理の有無、家族歴（特発性心筋症、若年者急死）、自覚症状（失神発作（特に［ウ］時）、胸痛、不整脈）、心疾患を起こす可能性のある罹患歴等の記載は特に留意を要する。

A　主観　　B　安全　　C　緊張　　D　客観　　E　運動
F　危険　　G　入眠　　H　正確

（2）図2は、心臓の構造を示したものである。［エ］～［キ］にあてはまる名称を答えよ。

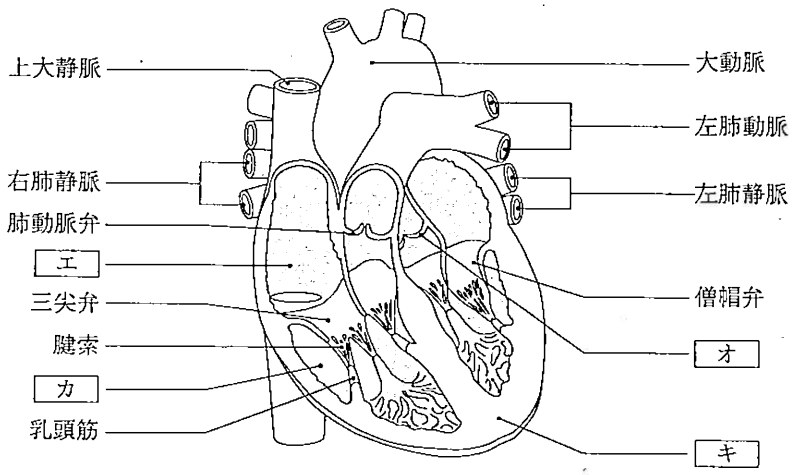

図2

2025 kyosai-guild.jp

第4問題　「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン（令和元年度改訂）」（公益財団法人日本学校保健会）の内容について、次の問に答えよ。

問1　次の表1は、「各アレルギー疾患と関連の深い学校での活動」についてまとめたものである。［①］～［⑤］にあてはまる記号の組合せとして正しいものを、A～Eから選び、記号で答えよ。

表1

学校での活動	食物アレルギー・アナフィラキシー	気管支ぜん息	アトピー性皮膚炎	アレルギー性結膜炎	アレルギー性鼻炎
1．動物との接触を伴う活動		○	○	○	○
2．ダニ・ホコリの舞う環境での活動		○	○	○	○
3．花粉の舞う環境での活動		○	○	○	○
4．長時間の屋外活動		○	○	○	○
5．運動（体育・クラブ活動等）	△	○	○	△	△
6．プール	［①］	［②］	［③］	［④］	［⑤］
7．給食	○		△		
8．食物・食材を扱う授業・活動	○		△		
9．宿泊を伴う校外活動	○	○	○	○	○

○：注意を要する活動　　△：時に注意を要する活動

	①	②	③	④	⑤
A	△	△	△	△	△
B	○	△	△	△	○
C	△	△	○	○	△
D	△	○	○	○	△
E	○	○	○	○	○

問2　次の文章は、「食物アレルギー」と「アナフィラキシー」の定義についてまとめたものである。［ア］～［オ］にあてはまる語を答えよ。

＜食物アレルギー＞

一般的には特定の食物を摂取することによって、皮膚・呼吸器・消化器あるいは［ア］性に生じるアレルギー反応のことをいいます。

＜アナフィラキシー＞

アレルギー反応により、じんましんなどの皮膚症状、腹痛や［イ］などの消化器症状、ゼーゼー、呼吸困難などの呼吸器症状が、複数同時にかつ［ウ］に出現した状態をアナフィラキシーと言います。その中でも、血圧が［エ］して意識の［エ］や脱力を来すような場合を、特にアナフィラキシーショックと呼び、直ちに対応しないと生命にかかわる重篤な状態であることを意味します。

また、アナフィラキシーには、アレルギー反応によらず［オ］や身体的な要因（低温／高温など）によって起こる場合があることも知られています。

2025 kyosai-guild.jp

問3　緊急性が高いアレルギー疾患について、次の問に答えよ。

（1）次の文章は、「緊急時対応の流れ」についてまとめたものである。［ア］、［イ］にあてはまる数字を答えよ。

アレルギー症状を認めたり、原因食物を食べてしまった等の場合には、発見者は、児童生徒等から目を離さないで、助けを呼び、人を集める。集まった人にエピペン®とＡＥＤ等を持ってくるように指示をする。ここで学校内での役割分担を全教職員が知っていると速やかに行動できる。緊急性の高いアレルギー症状があるかどうかの判断を［ア］分以内に行う。緊急性が高いアレルギー症状として［イ］の症状がある。いずれかのうち一つでも症状があれば、緊急性が高いアレルギー症状があると判断する。

（2）緊急性が高いアレルギー症状があると判断した場合の対応を三つ記せ。

第5問題　救急処置について、次の問に答えよ。

問1　救急処置が必要な病気について、次の問に答えよ。

（1）次の文章は、ある病気で起こる症状をまとめたものである。その病名を答えよ。

・突然意識がなくなり、全身がまずかたくつっぱり、次いで全身が“ガタガタ”と律動的に痙攣する。
・呼吸困難となり、顔色が青く、チアノーゼがみられることが多い。
・歯をくいしばったり、口から泡を出したりもする。
・痙攣が長引くと呼吸ができにくいので危険であるが、大体1～2分間、長くても5分以内でおさまるのが普通である。

（2）上記の症状について、急いで医療機関に搬送する必要がある場合、医療機関へ移送するまでの間に行う手当を二つ記せ。ただし、「してはならない」ことではなく、「すべきこと」を答えること。

問2　救急処置が必要な傷病について、次の問に答えよ。

（1）次の文章は、ある傷病の症状をまとめたものである。その傷病名を答えよ。

スポーツ中などに急に起こり、直ちに運動不能になり、つま先で立てず、かかとの少し上の部分を押さえると痛みを訴える。また、その局所部分の皮膚表面がへこんでいるのが見てわかる。

（2）医療機関へ移送するまでの間に行う手当として、「してはならないこと」と、「下腿部位をどのように扱うか」をそれぞれ一つ記せ。

2025 kyosai-guild.jp

第6問題　学校環境衛生について、次の問に答えよ。

問1　次の文章は、「学校環境衛生管理マニュアル」（平成30年度改訂、令和2年一部改正 文部科学省）の教室等の環境に係る学校環境衛生基準の一部についてまとめたものである。［ア］～［エ］にあてはまる数値をA～Jから選び、記号で答えよ。

・一酸化炭素：［ア］以下であること。
・ホルムアルデヒド：［イ］以下であること。
・キシレン：［ウ］以下であること。
・ダニ又はダニアレルゲン：［エ］以下又はこれと同等のアレルゲン量以下であること。

A　10 $\mu g/m^3$　　B　10ppm　　C　50匹/m^2　　D　50ppm　　E　100匹/m^2　　F　100 $\mu g/m^3$
G　200ppm　　H　200 $\mu g/m^3$　　I　200匹/m^2　　J　500 $\mu g/m^3$

問2　次の文章は、シックハウス症候群の症状や発生要因、日常の留意点等についてまとめたものである。正しいものをA～Cから一つ選び、記号で答えよ。

A　症状は一様である。具体的には、皮膚、眼、鼻、咽頭等の粘膜の刺激症状、皮膚の発疹等の訴えが大半であるといわれている。

B　住宅の建材や内装材から放散する揮発性有機化合物等の化学物質は、空気中濃度が高くなることにより刺激症状や中毒症状等の健康障害を引き起こすことがある。

C　環境の変化に対して、ホルムアルデヒド等の揮発性有機化合物についても日常から配慮する必要がある。「学校環境衛生基準」では、外部から教室に入ったとき、いつもと異なる香り等がないことについて点検するとともに、保温が適切に行われていることについても点検することになっている。

第7問題　保健教育について、次の問に答えよ。

問1　ギャンブル依存症について、次の問に答えよ。

（1）次の文章は、「行動嗜癖を生む脳のメカニズム」についてまとめたものである。［ア］～［ウ］にあてはまる語を答えよ。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

（2）WHOが作成するICD－11（2019年5月採決）では、「ゲーム障害」が「物質及び嗜癖行動による障害」に位置付けられた。そこでは、三つの項目が12か月続く場合、「ゲーム障害」に該当するとされている。その三項目のうちの二つを記せ。

2025 kyosai-guild.jp

問2　次の文章は、高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説「保健体育編・体育編 第1部 第2章 第2節「保健」3 内容（1）現代社会と健康」のうちの「精神疾患の予防と回復」の記述を抜粋したものである。［エ］～［カ］にあてはまる語をA～Iから選び、記号で答えよ。

㋐　精神疾患の特徴

精神疾患は、精神機能の基盤となる心理的、生物的、または社会的な機能の障害などが原因となり、認知、情動、行動などの不調により、精神活動が不全になった状態であることを理解できるようにする。

また、うつ病、統合失調症、不安症、摂食障害などを適宜取り上げ、誰もが罹患しうること、若年で発症する疾患が多いこと、適切な対処により回復し［エ］の向上が可能であることなどを理解できるようにする。

その際、アルコール、薬物などの物質への依存症に加えて、ギャンブル等への過剰な参加は習慣化すると嗜癖行動になる危険性があり、日常生活にも悪影響を及ぼすことに触れるようにする。

㋑　精神疾患への対処

精神疾患の予防と回復には、身体の健康と同じく、適切な運動、食事、休養及び睡眠など、調和のとれた生活を実践すること、早期に心身の不調に気付くこと、心身に起こった反応については体ほぐしの運動などのリラクセーションの方法でストレスを緩和することなどが重要であることを理解できるようにする。

また、心身の不調時には、不安、抑うつ、焦燥、不眠などの精神活動の変化が、通常時より強く、持続的に生じること、心身の不調の早期発見と治療や支援の早期の開始によって回復可能性が高まることを理解できるようにする。その際、［オ］の背景にはうつ病をはじめとする精神疾患が存在することもあることを理解し、できるだけ早期に専門家に援助を求めることが有効であることにも触れるようにする。

さらに、人々が精神疾患について正しく理解するとともに、専門家への相談や早期の治療などを受けやすい［カ］を整えることが重要であること、偏見や差別の対象ではないことなどを理解できるようにする。

A　学習環境　　B　学習能率　　C　生活環境　　D　生活の質　　E　不登校　　F　社会環境
G　いじめ　　H　自殺　　I　生活レベル

2025 kyosai-guild.jp

第8問題　健康相談について、次の問に答えよ。

問1　次の文章は、WHO「自殺対策を推進するためにメディア関係者に知ってもらいたい基礎知識 2017年最新版」に記載されているものである。［ア］～［エ］にあてはまる語をA～Kから選び、記号で答えよ。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

A　時間　　B　情報　　C　使用　　D　拡散　　E　デジタルメディア
F　管理　　G　注意　　H　記録　　I　問題解決　　J　コミュニケーション　　K　影響

2025 kyosai-guild.jp

問2　次の文章は、「自殺の危険因子」についてまとめたものである。［オ］～［ク］にあてはまる語句をA～Hから選び、記号で答えよ。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

A　うつ病　　B　居場所　　C　自傷行為　　D　親子関係　　E　悲哀体験
F　喪失体験　　G　からかい（嘲笑）　　H　無視

2025 kyosai-guild.jp

問3　次の図3は、自殺の危険が高まった場合、および自殺未遂への対応の流れについて示している。［ケ］～［サ］にあてはまる語を答えよ。

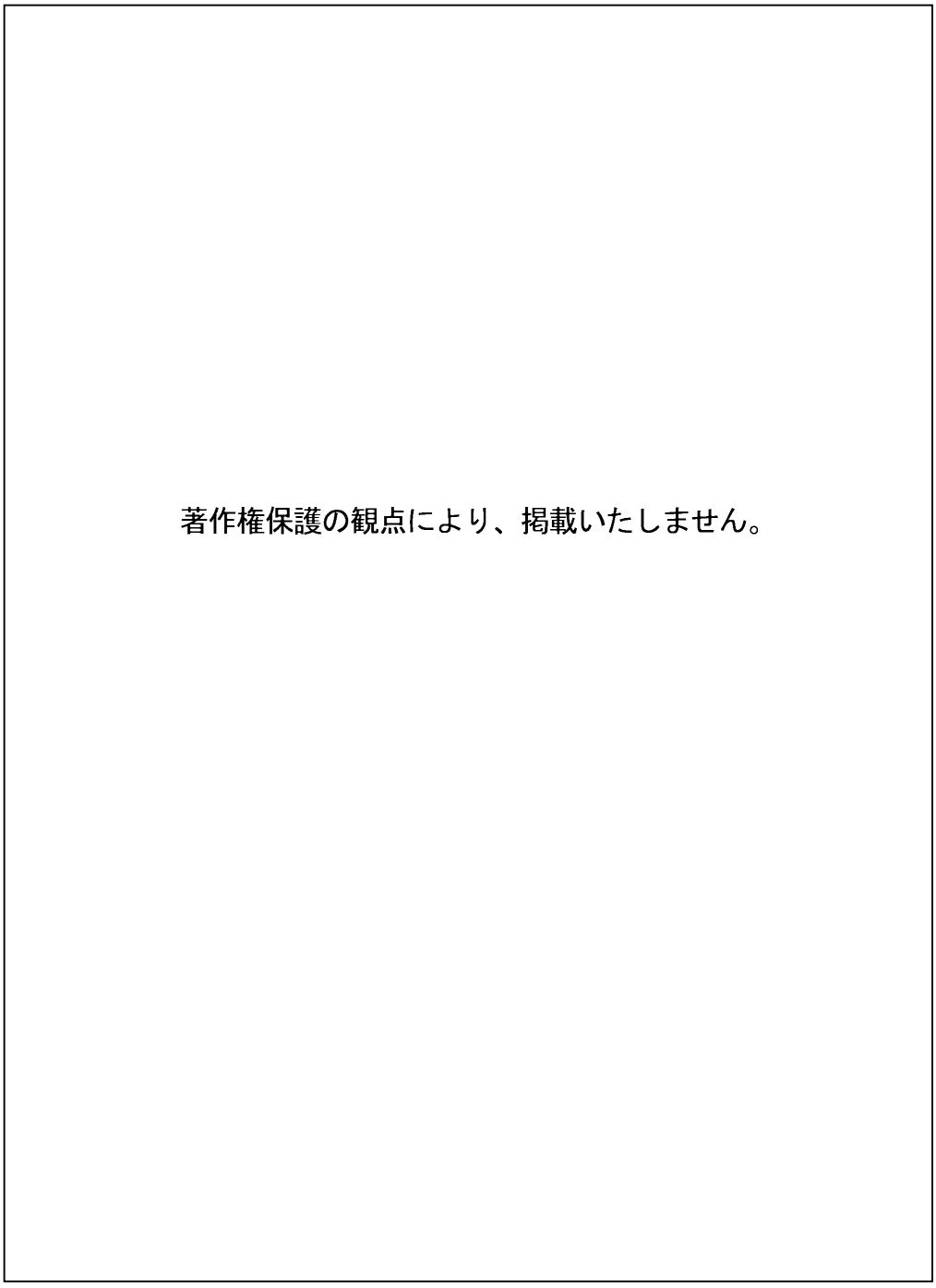

図3　自殺の危険が高まった場合、および自殺未遂への対応の流れ

2025 kyosai-guild.jp

令和４年度　解 答 例

養護教諭

第１問題（12点）

問１	ア	かかるおそれのある（２点）	イ	学校の休業（２点）	ウ	理由（２点）
	エ	学校の設置者（２点）	オ	学校医（２点）	カ	消毒（２点）

第２問題（13点）

問１	密閉		密集		密接	（各１点）
問２	部屋の適切な換気に努めること（２点）					
	密集しないよう、部屋には一度に多くの人数を入れないようにし、整列させる際には１～２ｍの間隔をあけること（２点）					
問３	ア	不安（２点）	イ	差別（２点）	ウ	病気（２点）

第３問題（17点）

問１	（１）	a	○（１点）	b	×（１点）	c	○（１点）
		d	×（１点）	e	×（１点）		
	（２）	D（１点）					
問２	（１）	ア	H（１点）	イ	B（１点）	ウ	E（１点）
	（２）	エ	右心房（２点）	オ	大動脈弁（２点）	カ	右心室（２点）
		キ	心室中隔（２点）				

2025 kyosai-guild.jp

第４問題（19点）

問１	C（１点）						
問２	ア	全身（２点）	イ	嘔吐（２点）	ウ	急激（２点）	
	エ	低下（２点）	オ	運動（２点）			
問３	（１）	ア	5（１点）	イ	13（１点）		
	（２）	ただちにエピペン® を使用する。（２点）					
		救急車を要請する。（２点）					
		その場で安静にする。（２点）					

第５問題（10点）

問１	（１）	てんかん（１点）
	（２）	衣類のボタンをはずし、楽に呼吸ができるようにする。（２点）
		分泌物や嘔吐物で窒息の恐れがあるときには、回復体位もしくは顔を横に向けて気道を確保する。（２点）
問２	（１）	アキレス腱断裂（１点）
	（２）	【してはならないこと】 歩かせてはいけない。（２点）
		【下腿部位をどのように扱うか】 下向きに寝かせて、つま先を伸ばした状態のまま副子のうえに固定する。（２点）

2025 kyosai-guild.jp

令和４年度　解 答 例

養護教諭

第６問題（５点）

問１	ア	B（１点）	イ	F（１点）	ウ	H（１点）
	エ	E（１点）				
問２	B（１点）					

第７問題（13点）

問１	（１）	ア	ドーパミン（２点）	イ	中枢（２点）	ウ	前頭前野（２点）
	（２）	ゲームの使用を制御できない。（２点）					
		悪影響があるにもかかわらず、ゲームをやめられない。（２点）					
問２	エ	D（１点）	オ	H（１点）	カ	F（１点）	

第８問題（11点）

問１	ア	B（１点）	イ	D（１点）	ウ	I（１点）
	エ	E（１点）				
問２	オ	C（１点）	カ	B（１点）	キ	F（１点）
	ク	H（１点）				
問３	ケ	教育委員会（１点）	コ	学校医（１点）	サ	職員会議（１点）

2025 kyosai-guild.jp